

協議事項-1	路線バスの休止（香下線、馬渡線、幡尻線、岡場線）について																																												
事業者名	神姫バス株式会社・三田市																																												
担当者	入江	添付資料	なし																																										
<p>【内容】</p> <p>令和7年度第1回及び第2回三田市地域公共交通活性化協議会にて、三田市内を運行する4路線について、乗合バスの退出（路線休止）意向の報告を行った。</p> <p>交通ネットワーク分科会での協議の結果、4路線の退出を予定することとなり、路線の休止区間が発生するため、地域公共交通活性化協議会にて協議する。</p> <p>休止路線について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線名 : 香下線、馬渡線、幡尻線、岡場線 ・休止予定日 : 令和8年4月1日 ・休止理由 : 深刻な運転士不足及び利用者数の低迷のため <p>【経緯】</p> <p>1. 香下線 （神姫バス株式会社見解）</p> <p>当該路線は、三田市香下地区からJR三田駅方面への買い物・通院等の移動手段としてご利用頂いている。沿線人口の減少や少子高齢化に伴い休止予定区間の利用者は伸び悩んでおり、重複路線との運行間隔の調整や令和3年4月には、前身の三田駅～東部（宝塚市大原野地区）線を現在の形態に短絡する等の取組みを通じて運行維持に努めてきた。三田市から補助金を受給しているが、慢性的な赤字形態は解消できず、今後も利用が増える見込みがないことに加え、深刻な運転士不足にある状況に鑑みて、これ以上の継続は困難と判断した。</p> <p>なお、利用状況について下記の通り（令和7年6月乗降調査・人） 三田駅/新三田駅～千刈キャンプ前（全区間）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>香下線(全区間)</th> <th>6/9(月)</th> <th>6/10(火)</th> <th>6/11(水)</th> <th>6/12(木)</th> <th>6/13(金)</th> <th>便平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>往路（千刈キャンプ前行き）</td> <td>12</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>復路（三田駅方面行き）</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>14</td> <td>4.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>三田駅/新三田駅～千刈キャンプ前（休止区間）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>香下線(休止区間)</th> <th>6/9(月)</th> <th>6/10(火)</th> <th>6/11(水)</th> <th>6/12(木)</th> <th>6/13(金)</th> <th>便平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>往路（千刈キャンプ前行き）</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>復路（三田駅方面行き）</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>（交通ネットワーク分科会での協議の結果）</p> <p>路線の休止区間に対する代替交通としては、令和8年下半期より地域が主体となり相乗りタクシーの運行を開始し、既存運行のバス停等への接続を図ることで公共交通の補完を行う予定である。</p>				香下線(全区間)	6/9(月)	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	便平均	往路（千刈キャンプ前行き）	12	5	7	8	8	4.0	復路（三田駅方面行き）	10	9	7	8	14	4.8	香下線(休止区間)	6/9(月)	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	便平均	往路（千刈キャンプ前行き）	1	0	1	0	0	0.2	復路（三田駅方面行き）	1	1	0	0	0	0.2
香下線(全区間)	6/9(月)	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	便平均																																							
往路（千刈キャンプ前行き）	12	5	7	8	8	4.0																																							
復路（三田駅方面行き）	10	9	7	8	14	4.8																																							
香下線(休止区間)	6/9(月)	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	便平均																																							
往路（千刈キャンプ前行き）	1	0	1	0	0	0.2																																							
復路（三田駅方面行き）	1	1	0	0	0	0.2																																							

・退出（路線休止）意向路線図



2. 馬渡線

(神姫バス株式会社見解)

当該路線は、三田市馬渡・沢谷地区と三田駅を結ぶ路線であり、関西学院大学発着便は主に沿線の高校への通学手段として、みなぎ台発着便は日中の買い物・通院等の移動手段としてご利用頂いている。三田駅～関西学院大学線について、今回休止を予定する経路上に以前は通学需要があったが、数年前から沿線での利用者は見られなくなった。三田駅と関西学院大学を結ぶ路線は、幹線道路を走行する急行便が大半を占めており、高原病院経由で運行する必要性がないことから、この度、始終点が同じ他路線へ系統集約を図る。

三田駅～みなぎ台線については、令和3年8月まで平日1往復運行していた三田駅～馬渡線の休止に伴い、近接路線を延伸する形で運行を開始した。しかしながら、慢性的な赤字形態は解消できず、利用実態に合わせた本数調整など運行維持に向けた取組みを講じてきたが、休止予定区間の利用は依然として僅少であることから、これ以上の継続は困難と判断した。

なお、利用状況については下記の通り (令和7年6月乗降調査・人)

三田駅～みなぎ台 (全区間)

馬渡線(全区間)	6/9(月)	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	便平均
往路 (みなぎ台行き)	4	2	3	8	9	5.2
復路 (三田駅方面行き)	8	4	2	4	12	6.0

三田駅～みなぎ台 (休止区間)

馬渡線(休止区間)	6/9(月)	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	便平均
往路 (みなぎ台行き)	3	0	0	2	6	2.2
復路 (三田駅方面行き)	5	2	1	1	6	3.0

三田駅～関西学院大学（全区間）

馬渡線(全区間)	6/9(月)	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	便平均
往路（関西学院大学行き）	31	46	40	41	26	36.8
復路（三田駅方面行き）	11	10	17	17	19	14.8

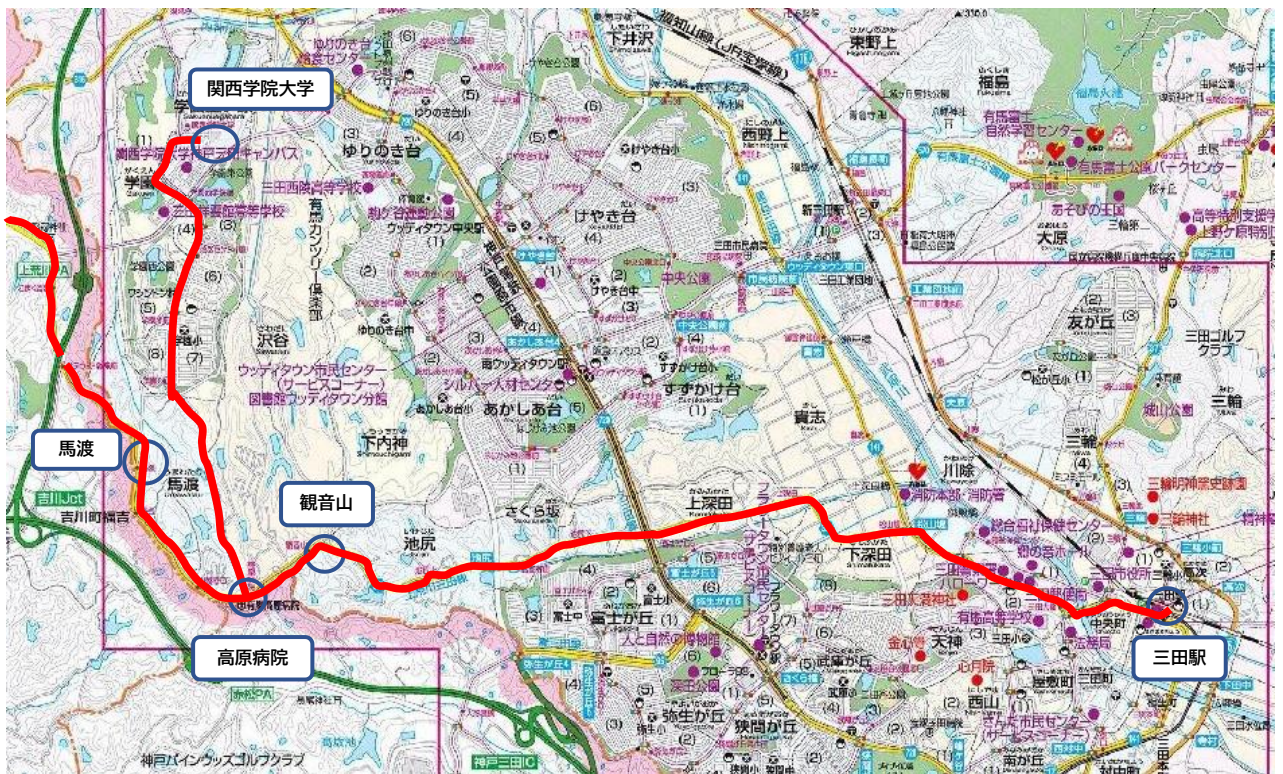
三田駅～関西学院大学（学生除く）

馬渡線(学生除く利用者)	6/9(月)	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	便平均
往路（関西学院大学行き）	2	2	1	2	0	1.4
復路（三田駅方面行き）	1	1	1	1	1	1.0

（交通ネットワーク分科会での協議の結果）

路線の休止区間に対する代替交通についてすぐに必要とはならないが、地域の移動ニーズの把握や地域主体による代替手段検討の意向等を定期的に確認しながら、地域内交通にかかる調査検討を、市と地域で連携して進めていく予定である。

・退出（路線休止）意向路線図



3. 幡尻線

(神姫バス株式会社見解)

当該路線は、三田市幡尻地区と三田駅を結ぶ路線であり、主に沿線の小中学校への通学手段としてご利用頂いている。かねてより、三田市から補助金を受給しながら運行を維持しており、最低限必要な本数にしてコストを抑えるなど路線維持に努めているが、少子化の影響を受け利用者数の低迷が続いており、深刻な運転士不足のため、これ以上の継続は困難と判断した。

なお、利用状況については下記の通り(令和7年6月乗降調査・人)

三田駅/新三田駅～幡尻西(全区間)

幡尻線(全区間)	6/9(月)	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	便平均
往路(幡尻西行き)	23	18	20	17	22	6.7
復路(三田駅/新三田駅方面行き)	13	9	9	11	18	4.0

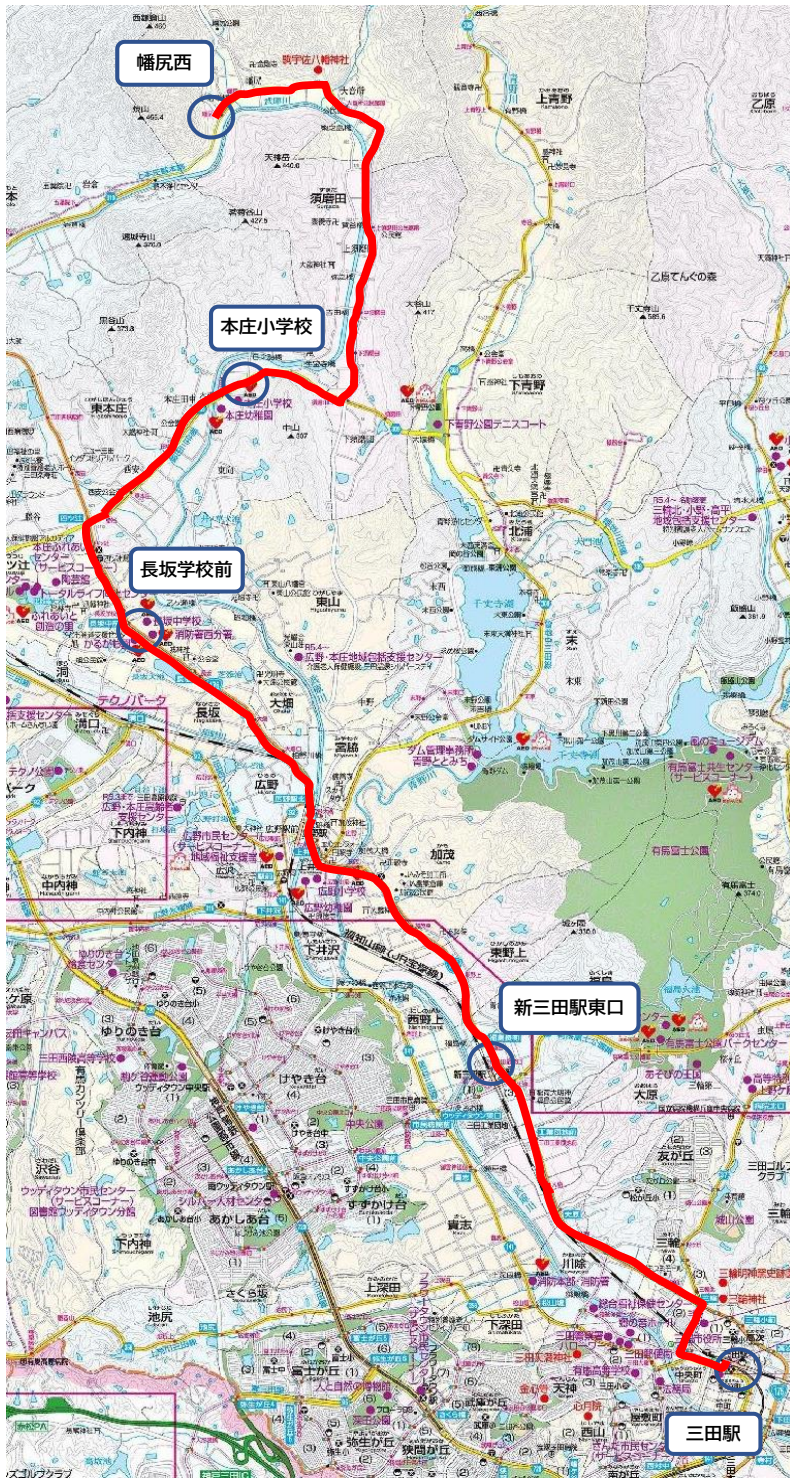
三田駅/新三田駅～幡尻西(学生除く)

幡尻線(学生除く利用者)	6/9(月)	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	便平均
往路(幡尻西行き)	9	6	9	3	10	2.5
復路(三田駅/新三田駅方面行き)	7	4	4	5	6	1.7

(交通ネットワーク分科会での協議の結果)

路線の休止区間における代替手段としては、令和8年4月より乗合タクシー及びスクールバスの運行を開始し、鉄道駅等への接続を図ることで公共交通の補完を行う予定である。

・退出（路線休止）意向路線図



4. 岡場線

(神姫バス株式会社見解)

当該路線は、JR 三田駅から神戸市北区を通り神戸電鉄岡場駅を結ぶ路線であり、主に沿線の小中学校への通学手段として利用頂いている。平成 29 年度から実施された通学区域の拡大により、児童・生徒の利用が増加するようになったが、慢性的な赤字形態は続いており、沿線市町から補助金を受給しながら運行を維持している。

これまでも地域からの要望をふまえた下校ダイヤの設定や、最低限必要な本数にしてコストを抑えるなど様々な取組みを講じてきたが、深刻な運転士不足に伴い、これ以上の継続は困難と判断した。

なお、利用状況については下記の通り(令和 7 年 6 月乗降調査・人)

三田駅～中大沢～岡場駅 (全区間)

岡場線(全区間)	6/9(月)	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	便平均
往路(岡場駅前行き)	48	38	47	48	51	23.2
復路(三田駅方面行き)	42	54	57	61	60	18.3

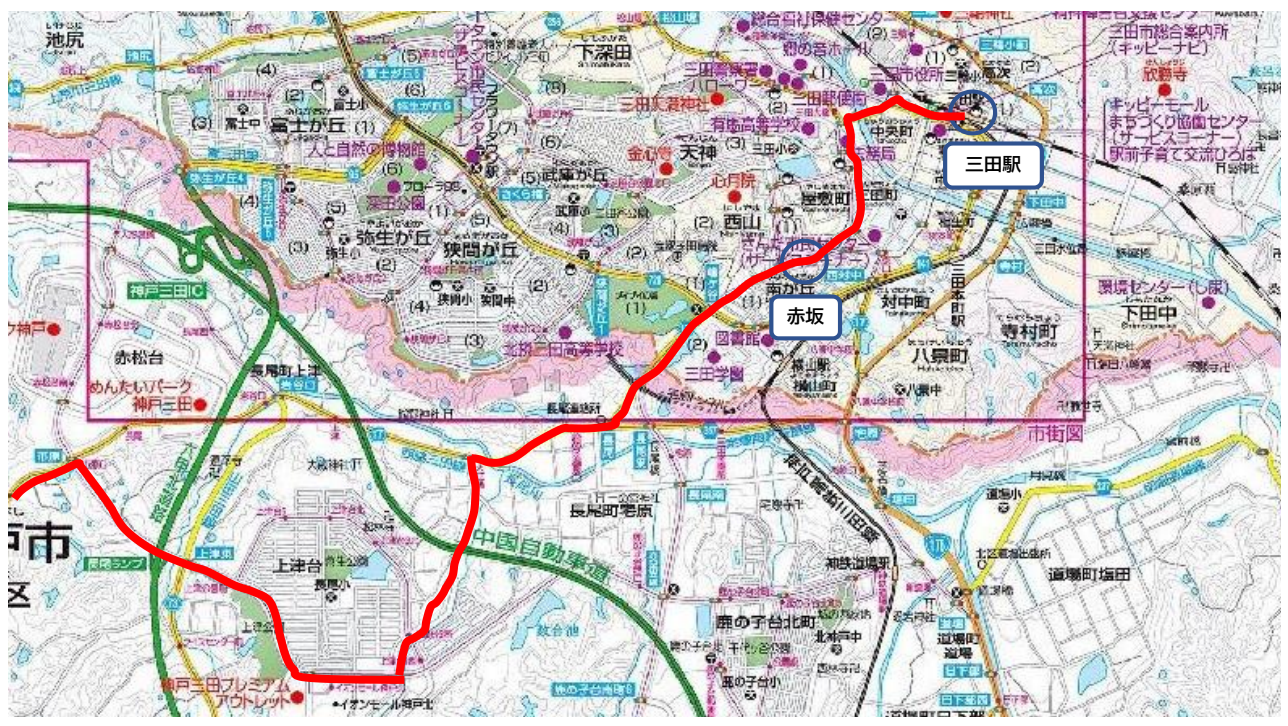
三田駅～中大沢～岡場駅 (学生除く)

岡場線(学生・三田～イオン間除く利用者)	6/9(月)	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	便平均
往路(岡場駅前行き)	19	12	13	15	22	8.1
復路(三田駅方面行き)	12	19	15	17	11	4.9

(交通ネットワーク分科会での協議の結果)

路線の休止区間における代替手段については、隣接市への通学需要に特化した路線でもあり、隣接市において代替交通手段の導入を予定している。三田市域内においては、別系統路線による代替が可能である。

・退出(路線休止)意向路線図



協議事項-2	本庄地区及び広野地区北部における乗合交通の本格運行について		
事業者名	三田市		
担当者	池本	添付資料	なし
<p data-bbox="161 423 284 454"><概要></p> <p data-bbox="161 463 1417 584">本庄地区及び広野地区北部において、一般乗合旅客運送事業の実証運行を令和7年度に実施した。その結果に基づき、道路運送法第4条に基づく一般乗合旅客運送事業による通年運行を行うにあたり、運行内容等を協議する。</p> <p data-bbox="193 593 1074 627">協議が調った際は、運行事業者により事業の許可申請を行う。</p> <p data-bbox="161 680 284 712"><内容></p> <p data-bbox="161 721 272 754">1. 背景</p> <p data-bbox="161 763 1433 884">令和7年2月13日に開催した令和6年度第5回協議会にて、本庄地区及び広野地区北部の路線バス休止に対する買物や通院等の住民の生活のための代替交通手段として、タクシーを活用した乗合交通を導入する方針とした。</p> <p data-bbox="161 893 1417 972">導入にあたり、令和8年4月1日からの本格運行を見据え、令和7年度に2回の実証運行を行い、その実効性の確認や運行条件についての検証を行った。</p> <p data-bbox="161 981 1441 1146">なお、広野地区北部では令和7年4月より路線バスが休止しており、令和7年度中は自家用有償旅客運送により代替交通手段の確保を行っている。前述の実証運行期間は自家用有償旅客運送を運休した。この自家用有償旅客運送においては、担い手不足や高齢化により継続性に課題が生じており、令和8年3月末で廃止し、乗合交通に移行する。</p> <p data-bbox="1235 1200 1422 1234">(次頁に続く)</p>			

2. 実証運行結果

① 運行概要

表 1 実証運行の概要

項目	内容
実証期間	【1回目】 7月1日(火)～7月31日(木)の平日 (22日間) 【2回目】 11月3日(火)～12月12日(金)の平日 (28日間)
利用対象者	本庄地区：地区全域の住民及び家族等関係者 広野地区：地区北部（8自治会）の住民及び家族等関係者 ※対象者により事前に利用登録
運行主体 運行管理者 整備管理者	日本交通株式会社
運行方式	区域運行 事前予約制の乗降固定型デマンド交通
運行時間	【1回目】 7時～18時（12時～13時運休） 【2回目】 7時～16時
運行台数	セダン型車両（乗車定員：4名/台） 【1回目】 午前2台、午後1台 【2回目】 終日1台
運賃	大人（18歳以上）：500円/回 小人（6歳以上18歳未満）・障害者等：250円/回 幼児（6歳未満）：無料
乗降箇所 ・目的地	対象地区の乗降箇所及び目的地（別図参照） 1回目：計75か所 2回目：計74か所
予約方法	※予約配車システム「チョイソコ」を活用、コールセンターを設置し受付担当者によりシステムへの予約を行う体制を構築 予約方法：電話、インターネット（アプリ）での予約 予約者は、利用希望時間に他の利用者の予約がある場合、他の利用者と同乗する時間に調整、或いは、別の時間（便）に調整 受付時間：電話は平日9時～17時、インターネットは24時間対応 予約時間：1回目 予約利用希望の1週間前から2時間前まで 2回目 予約利用希望の1週間前から1時間前まで

(別図) 乗降箇所及び目的地 (利用イメージ記載)

<利用イメージ>

①利用者登録 (事前)

登録情報: 名前、住所、連絡先等

②予約 (電話・ネット)

予約: 日時、乗車停留所、目的地

※定員超過、先の予約状況によって

乗車時間を調整

目的地は駅・病院・利便施設を設定

電話では他の利用者との乗合を案内

③配車・運行

乗降箇所、時刻、ルートを車両内の

車載器に配信。通知に従い運行



- (1) ~ (30) : 広野地区北部内
- (31) ~ (66) : 本庄地区内
- (67) ~ (74) : 目的地

②実証運行結果

(1) 利用人数

- ・日あたり利用人数は1回目 6.5 人/日から2回目 8.4 人/日に増加
 - ・広野地区（北部）の利用が約 75%を占めている。
- ※電話での予約が主（80%超）となっている。

表 2 各実験利用者数

地区別	利用人数 2回目（人）	参考	利用人数 1回目（人）
		1回目も利用	
広野地区	174	135	117
本庄地区	61	24	26
計	235	159	143
日数	28	—	22
日あたり人数	8.4	—	6.5
日あたり人数伸び (2回目/1回目)	1.3	—	—

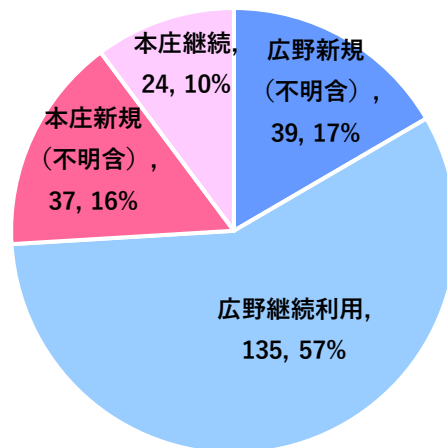


図 1 利用者数内訳（2回目）

(2) 年代別利用人数

- ・70代、80代が約 80%を占めている。
- ・10代の中学生の利用（帰宅）が見られた。

表 3 年代別利用者数

	2回目		1回目	
	利用人数（人）	割合	利用人数（人）	割合
80代	79	34%	49	34%
70代	116	49%	64	45%
60代	7	3%	10	7%
50代	7	3%	6	4%
40代	0	0%	0	0%
30代	5	2%	7	5%
20代	9	4%	2	1%
10代	5	2%	0	0%
不明	7	3%	5	3%
計	235	100%	143	100%

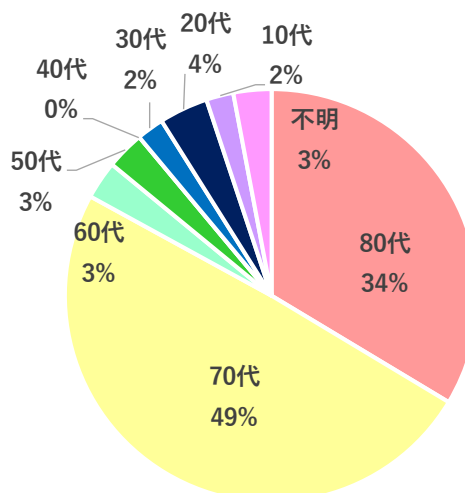


図 2 年代別内訳（2回目）

(3) 運行状況（日、曜日）（2回目）

- ・ 毎日の利用があり、最小3人/日、最大17人/日の利用となった。
- ・ 金曜日の利用が多い傾向が見られた。
- ・ 8時台からの出発が多い。帰宅する午後では14時の利用が主であった。
（1回目の利用時間を検証し、2回目の運行時間を変更した。）

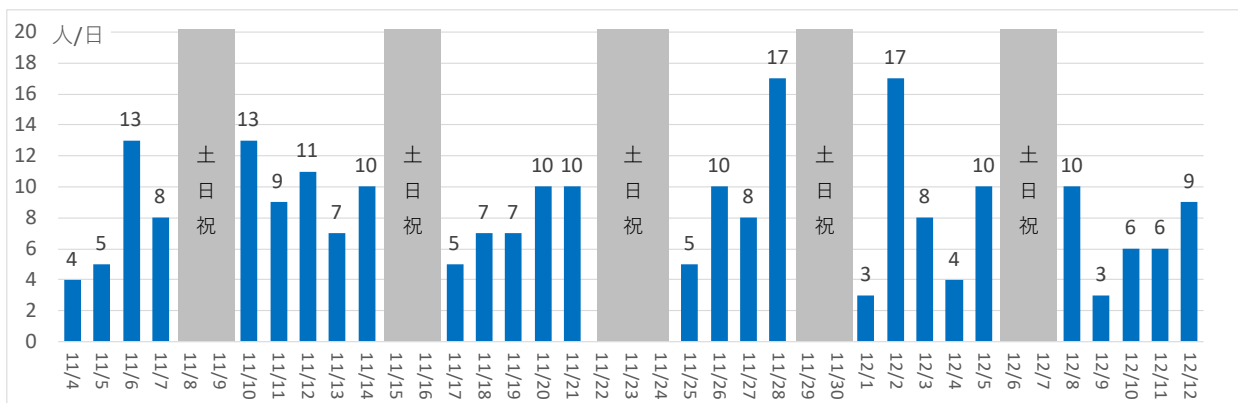


図3 日別利用状況 (2回目)

曜日	11~12月			7月
	人数 (人)	曜日数 (日)	曜日別平均人数 (人/日)	曜日別平均人数 (人/日)
月	31	4	7.8	7.3
火	45	6	7.5	7.8
水	47	6	7.8	4.0
木	48	6	8.0	5.0
金	64	6	10.7	9.3
計	235	28	8.4	6.5

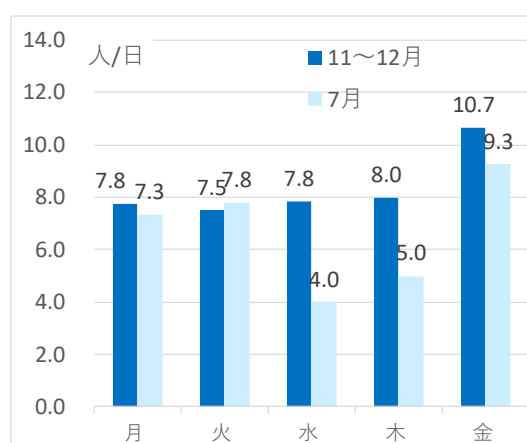


図4 曜日別利用者数

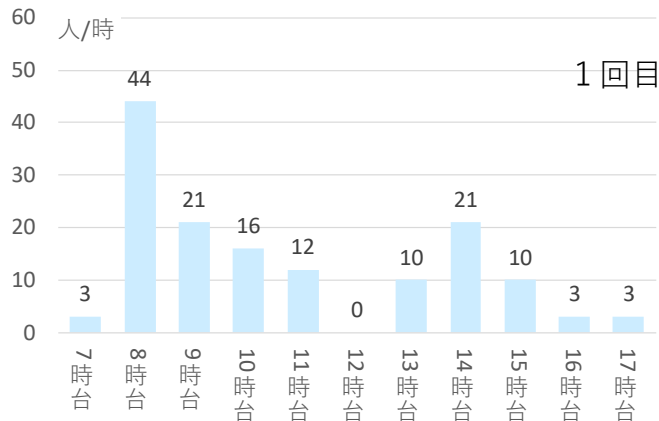
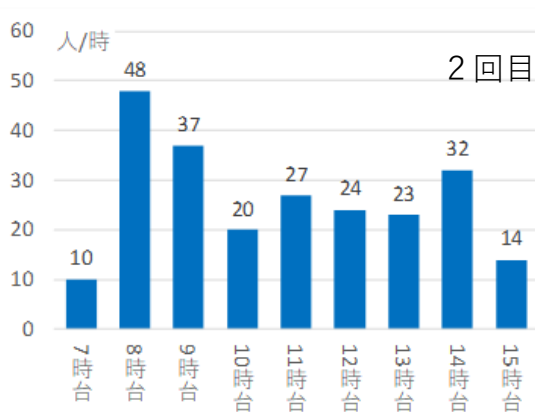


図5 時刻別利用者数

(4) 運行便数、乗合率

- ・対象地域から目的地（片道）を1便として集計
- ・便数は、1回目4.5便/日から2回目5.3便/日に増加
- ・1便あたりの同乗人数（乗合率）は、1回目1.4人/便から2回目1.6人/便に増加

表 3-1 運行便数及び乗合率（2回目）

乗車人数	運行便数	割合	人数計
4	8	5.4%	32
3	13	8.8%	39
2	37	25.0%	74
1	90	60.8%	90
	148	100.0%	235
日平均	5.3	-	8.4

1便あたり同乗人数（乗合率） 1.6

表 3-2 運行便数及び乗合率（1回目）

乗車人数	運行便数	割合	人数計
4	0	0.0%	0
3	8	7.9%	24
2	26	25.7%	52
1	67	66.3%	67
	101	100.0%	143
日平均	4.6	-	6.5

1便あたり同乗人数（乗合率） 1.4

(5) 収支率

- ・収支率（運賃収入/運行経費）は、1回目3.7%から2回目6.5%に増加

表 4 収支率

	運賃収入	収支率
1回目（22日間実施）	63,500円	3.7%
2回目（28日間実施）	107,750円	6.5%

(6) その他 乗合交通による効果

※対象地区の検討会や住民ヒアリング、アンケート等による

- ・乗合による乗客間のコミュニケーション
- ・ゆしみへの利用（お出かけ、映画鑑賞、外食）による生活の質向上
- ・地域の存続に繋がる安心感

3. 実証運行についての評価

- ・2回目8.4人/日と一定数の需要が見られ、新たな乗合交通の実効性を確認した。
- ・面的に広がる地域形状の中で、2地区を跨る運行も見られる等、デマンド型交通の特徴が生かされた運行が確認できた。
- ・広域での乗合交通を効果的に行う手段、また乗合率の維持向上のために、予約配車システムの実効性を確認した。
- ・広野地区北部では、自家用有償旅客運送（実証運行時は運休）の利用者が多くを占めており、マイカー・送迎ではない外出手段を経験することが利用増加に繋がると考えられる。
- ・乗合率は一定の数字が得られた一方、1人の利用が多くを占め、高い収支率は得られていない。

- ・両地区の住民により、利用の呼びかけ等の周知啓発活動が行われた。その効果により、1回目から2回目にかけて顕著な利用増加、2回目での新規利用があり、乗合率も向上したと考えられる。
- ・地域の安心感、生活の質向上などの副次的な効果が得られたことを確認でき、地域活性化に資する事業であると考えられる。
- ・利用増加、乗合率向上には継続的な周知啓発が必要。
- ・周知啓発活動を促進し更なる利用増加、収支率向上を見据え通年での本格運行に移行する。
- ・地域とともに周知啓発活動を計画的に進めるとともに、持続可能な交通とするために一定期間毎に検証、見直しを継続して行う。

3. 本格運行内容

①運行条件

表5 本格運行の運行条件（案）

項目	内容
利用対象者	本庄地区：地区全域の住民及び家族等関係者 広野地区：地区北部（8自治会）の住民及び家族等関係者 ※対象者により事前に利用登録
運行主体 運行管理者	日本交通株式会社 ※将来的に他タクシー事業者の参入も検討
運行方式	区域運行 事前予約による乗降固定型デマンド交通
運行時間	7:30～16:00
運行台数	セダン型車両（乗車定員：4名/台） 終日1台
運賃	大人（18歳以上）：500円/回 小人（6歳以上18歳未満）・障害者等：250円/回 幼児（6歳未満）：無料
乗降箇所 ・目的地	対象2地区内及び目的地（別紙） 約75か所（地区内は調整中） ※休止後のバス停スペース利用について調整中
予約方法	※予約配車システムについては事業者選定中 予約方法：電話、インターネット（アプリ）での予約 受付時間：電話は平日9時～17時、インターネットは24時間対応 予約時間：予約利用希望の1週間前から <u>30分前</u> （調整中）まで

②事業の評価指標及び基準値

No.	評価指標	基準値	備考
1	乗合率（1運行あたりの乗車人数）	1.6人	現在値：1.6人/日 実証運行2回目実績
2	収支率（運賃収入／運行経費）	10%	現在値：6.5% 実証運行2回目実績
3	1日あたり利用人数（平均）	14人/日	現在値：8.4人/日 実証運行2回目実績

（収支率試算）

項目	経費（概算）	備考
予約配車システム ＋コールセンター	概算 8,000 千円/年	（事業者選定中）
タクシー運行経費	概算 9,000 千円/年	実績に応じて変動
事業費 合計	概算 17,000 千円/年	
収支率 基準値	10 %	
達成のための収入（運賃等）	約 7 千円/日	
利用人数（相当）	約 14 人/日	（例）7 便/日×2 人/便

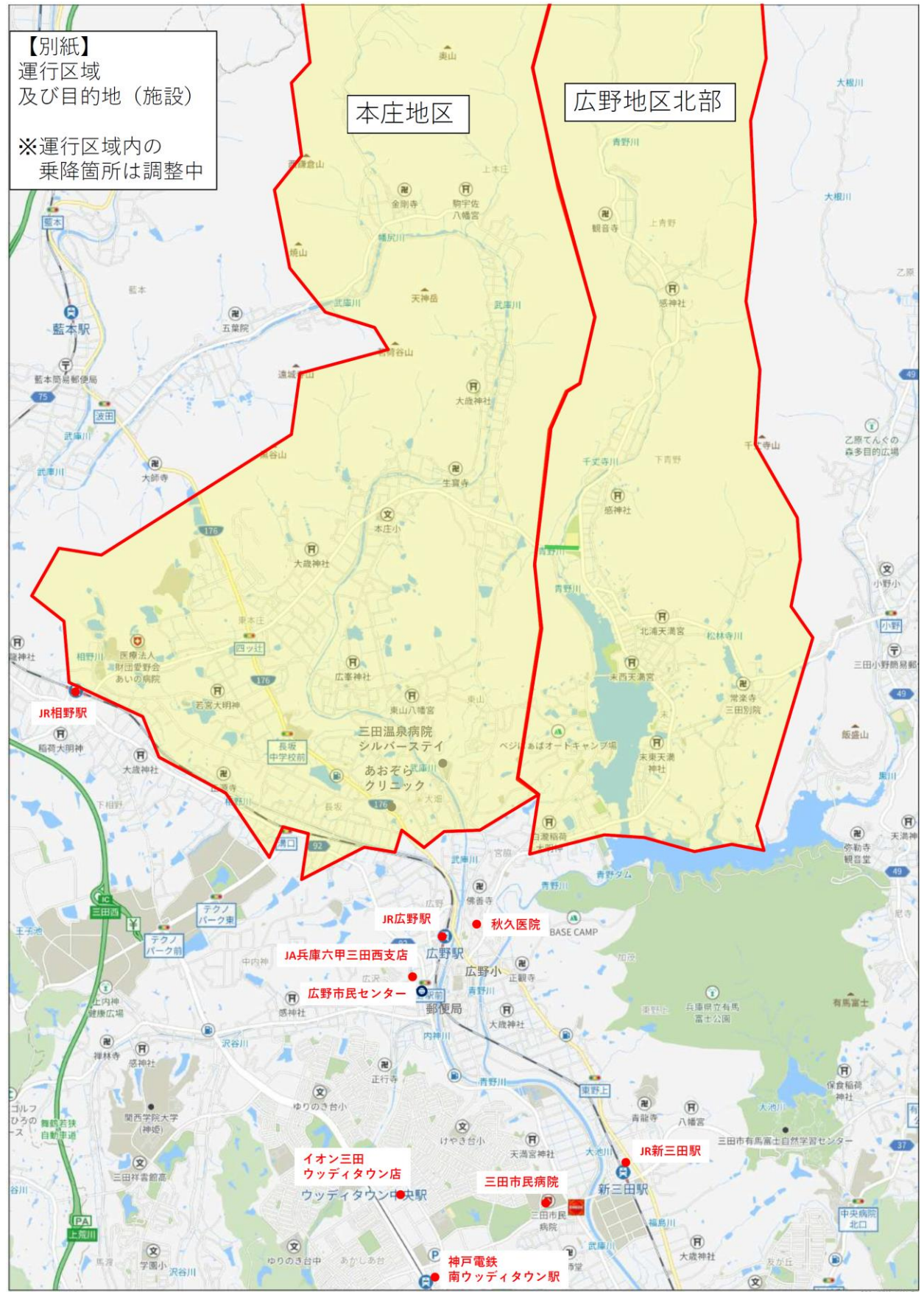
③基準値達成に向けた取組

- ※対象2地区合同で、利用・乗合を促進する活動を行う組織を令和8年度に設立。
- ・市と組織で協力し、定期的な説明会やツアー等を企画・開催、利用促進に取り組む。
 - ・定期的に評価検証を行い、基準値達成を見据えた活動を行う。
 - ・年度単位などで運行条件の見直しを検討、収支率など事業性の向上を図る。

【別紙】
 運行区域
 及び目的地（施設）
 ※運行区域内の
 乗降箇所は調整中

本庄地区

広野地区北部



禁無断複製
 兵庫縣三田市

協議事項-3		広野地区自家用有償旅客運送の廃止について																																																	
事業者名	三田市																																																		
担当者	池本	添付資料	あり																																																
<p><概要></p> <p>三田市広野地区北部において現在実施している道路運送法第78条第1項第2号に基づく自家用有償旅客運送の廃止について協議する。</p> <p><背景></p> <p>広野地区を運行する路線バス広野（上青野）線の令和7年4月からの休止に伴い、主に生活交通手段としての公共交通手段の確保のため、目的地や運行時間等、運行内容を変更登録し、運行を行ってきた。</p> <p>一方、地域住民が運行を担ってきたが、担い手の高齢化や新たな担い手の確保が困難となっており、事業を継続することが困難となった。</p> <p>令和8年4月より、タクシーを活用した乗合交通を開始することに合わせ、令和8年3月末での自家用有償旅客運送の廃止を予定している。</p> <p><運行内容></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>項目</th> <th colspan="2">変更前</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>実施主体</td> <td colspan="2">三田市</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>運行主体 運行管理者 整備管理者 事故対応の責任者</td> <td colspan="2">広野地区まちづくり協議会（元気な広野をつくる会）</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>運転者数</td> <td colspan="2">7名（大臣認定講習受講済）（69歳から76歳）</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>運行形態</td> <td colspan="2">定時不定期運行</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>所要時間</td> <td colspan="2">約30分～50分（便により変動）</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>運行時間</td> <td colspan="2">平日 7時10分～17時55分</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>運行便数</td> <td colspan="2">平日 6便／日</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>運行開始 （変更）</td> <td colspan="2">令和3年7月29日 令和7年4月1日変更登録</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>使用車両</td> <td colspan="2">8人乗り ワンボックス 実施主体がリース契約する車両を使用</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>乗車定員</td> <td colspan="2">7名（運転手除く）</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>対象地区</td> <td colspan="2">上青野区、下青野区、北浦区、緑風台、末東区、末西区、末野区、中野区（計8区・自治会） ※対象者は運行地区住民とその関係者</td> </tr> </tbody> </table>				No.	項目	変更前		1	実施主体	三田市		2	運行主体 運行管理者 整備管理者 事故対応の責任者	広野地区まちづくり協議会（元気な広野をつくる会）		3	運転者数	7名（大臣認定講習受講済）（69歳から76歳）		4	運行形態	定時不定期運行		5	所要時間	約30分～50分（便により変動）		6	運行時間	平日 7時10分～17時55分		7	運行便数	平日 6便／日		8	運行開始 （変更）	令和3年7月29日 令和7年4月1日変更登録		9	使用車両	8人乗り ワンボックス 実施主体がリース契約する車両を使用		10	乗車定員	7名（運転手除く）		11	対象地区	上青野区、下青野区、北浦区、緑風台、末東区、末西区、末野区、中野区（計8区・自治会） ※対象者は運行地区住民とその関係者	
No.	項目	変更前																																																	
1	実施主体	三田市																																																	
2	運行主体 運行管理者 整備管理者 事故対応の責任者	広野地区まちづくり協議会（元気な広野をつくる会）																																																	
3	運転者数	7名（大臣認定講習受講済）（69歳から76歳）																																																	
4	運行形態	定時不定期運行																																																	
5	所要時間	約30分～50分（便により変動）																																																	
6	運行時間	平日 7時10分～17時55分																																																	
7	運行便数	平日 6便／日																																																	
8	運行開始 （変更）	令和3年7月29日 令和7年4月1日変更登録																																																	
9	使用車両	8人乗り ワンボックス 実施主体がリース契約する車両を使用																																																	
10	乗車定員	7名（運転手除く）																																																	
11	対象地区	上青野区、下青野区、北浦区、緑風台、末東区、末西区、末野区、中野区（計8区・自治会） ※対象者は運行地区住民とその関係者																																																	

12	運行区域 (ルート)	【区域：上青野区、下青野区、北浦区、緑風台、末西区、末東区、末野区、中野区】 ⇄ 広野駅 ⇄ ウッディタウン ⇄ 新三田駅 ※前日までの予約により運行 (詳細区域やダイヤ等は協議3別紙参照)
13	停留所数	41箇所
14	運賃	大人 400 円、小人 200 円、障害者等 200 円、幼児無料 ※大人 18 歳以上、小人 6 歳以上 18 歳未満、幼児 6 歳未満 (4 月 1 日時点の年齢)
15	乗降の条件等	対象地区外のみ乗降は不可

<利用状況>

年度	利用人数	備考
令和3年度	延べ 129 人	目的地：小野バス停
令和4年度	延べ 218 人	目的地：小野バス停
令和5年度	延べ 191 人	目的地：小野バス停
令和6年度	延べ 247 人	目的地：小野バス停
令和7年度	延べ 594 人 ※令和6年12月末時点	目的地：新三田駅 (変更登録)

協議3別紙 広野地区（北部）
自家用有償旅客運送（R7.4～）

- 既設乗降ポイント
 - 新設乗降ポイント
 - 利用者対象エリア（既）
 - 利用者対象エリア（追加）
- （自家用有償旅客運送）
- あいのり1号（旧）
 - あいのり1号（新）
- 広野（上青野）線バス停
 - 路線バスルート

	①	②	③	④	⑤	⑥
上青野 下青野 緑風台 北浦 末東 末西 末野 中野	7:10 ↓乗降 ポイント 經由↓	8:30 ↓乗降 ポイント 經由↓	11:25 ↑乗降 ポイント 經由↑	13:00 ↓乗降 ポイント 經由↓	15:25 ↑乗降 ポイント 經由↑	17:55 ↑乗降 ポイント 經由↑
秋久医院	↓	9:00	10:58	13:30	↑	↑
広野駅	7:33	9:05	10:53	13:35	14:53	17:25
J A（門中医院）	↓	9:06	10:51	13:36	14:51	↑
広野市民センター	↓	9:07	10:50	13:37	14:50	↑
イオン	↓	9:14	10:43	13:44	14:43	↑
えるむプラザ	↓	9:19	10:38	13:49	14:38	↑
三田市民病院	↓	9:22	10:35	13:52	14:35	↑
新三田駅	7:40	9:27	10:30	13:57	14:30	17:15

